



今、心新たに 将来の天草市を見据えて

天草市長
中村 五木

明けましておめでとうござい
ます。

市民の皆さまには、健やかに
新年をお迎えのことと心から
慶び申し上げます。

昨年7月、念願であった「長
崎と天草地方の潜伏キリシタン
関連遺産」が世界文化遺産に登
録されました。登録後、崎津集落
には多くの皆さまにお越しいた
だいております。今後とも、地
域の皆さまと協議を進めながら、
来訪者の受け入れ体制の更なる
充実と資産保全に向けた任組み
づくりを構築するとともに、こ

のチャンスを実に地域振興・
観光振興に繋げるため取り組ん
でまいります。

また、地域における雇用・担
い手確保対策として平成27年度
の開設以来、100件の新たな
起業と303人の雇用を生み出
している「天草市起業創業・中
小企業支援センター(アマビズ)」
をはじめ、第一次産業の担い手
確保を促進する「親元就業支援
事業」など、今後も強力に施策
を展開してまいります。

今年6月3日には、新たな市
役所本庁舎が開庁する予定です。
この新たなスタートを機に、職
員と一丸となって「働ける場が
ある」「安心して産み育てられる」
「心豊かに暮らせる」天草市の創
造に向け、誠心誠意努力してま
いります。

市民の皆さまには、より一層
のご支援とご協力を賜りますよ
うお願い申し上げます。

皆さまのご健勝とご多幸をお
祈り申し上げます、新年のごあいさ
つといたします。

次世代に

天草の宝を残すために：

天草市議会議長

古賀 源一郎

明けましておめでとうござい
ます。

皆さまには、希望に満ちた2
019年の輝かしい新春を、健
やかに迎えのことと心から
慶び申し上げます。

さて、日本経済は回復傾向に
あると言われておりますが、今
後、人手不足が日本経済の制約
要因になりつつあるとの見方が
あります。国においては「地方
創生」の名のもと、活力ある地
域を目指した政策が実施されて
いますが、豊かな地域と過疎が
進む地域との格差は一層大きく

なってきたように感じられ
ます。

今後、本市においても人口減
少や少子高齢化に伴い、6年後
の2025年には、高齢者人口
が生産年齢人口を逆転すると予
測されております。

このように大きく変わろうと
している天草ではありますが、
高齢化社会を迎えるにあたって
高齢者の皆さまも若い人も安心
して暮らせる社会基盤の整備を
進めることはもとより、豊かな
自然や食材、世界に誇れる歴史
などの地域の宝を組み合わせた
交流人口の増加策を広域的な視
点で取り組んでいく必要があり
ます。

我々市議会も、誰もが天草に
住んで良かったと思えるまちづ
くりを目指して、10年後、20年
後を見据え、真に必要なものを
選択(判断)できるよう常に問題
意識を持って、全力を傾注する
覚悟でございます。

どうか今後とも更なるご理解
とご支援、ご協力のほどをお願
い申し上げます。

市民の皆さま 明けましておめでとうございます

佐伊津漁港から朝日を望む (12月15日撮影)

天草市
市長 中村 五木
副市長 金子 邦彦
教育長 石井二三男

天草市議会

議長 古賀源一郎
副議長 船辺 修
議員 濱崎 昭臣
大塚 基生
平山 泰司
脇島 義純
池田 裕之
田中 茂
赤木 武男
中村 三千人
蓮池 良正
若山 敬介
勝木 幸生
宮下 幸一郎
中尾 友二
浜崎 義昭
濱洲 大心
鶴戸 継啓
益田 政昭
下田 昇一郎
柴田 誠
前田 正之
五通 俊作
五嶋 善彦
門口 徹
澤井 一富